

島根県消防学校だより vol.10

『消防学校だより』に寄せて

校長 山根 章 宏



平成27年4月新たな年度がスタートし、この消防学校の地も「春」の息吹をもたらしてくれる大角山の桜達が歓迎するかのように満開に咲き誇る中、県下の新人消防士34名の若者がこの殿堂の扉を開き、4月7日に晴れて入校しました。

全学生「地域住民の安全・安心社会」への消防の使命感を胸一杯に膨らませ、その「熱き思い」を語る中、「消防」という公安職特有の社会人としての位置付けや特異性、そして、その職責の重大性を教えつつ、教職員一丸となり「人づくり」の第一歩を歩み始めたところであります。

学生には、何人も社会のために役立つ人間としてこの世に「生」を受け、「生かされている」ことへの感謝の念を一時も忘れることなく、消防精神をこの期間にしっかりと身に付けていただきたいと思うところであります。

約8ヶ月の長期に亘る「初任総合教育」であり、更なる厳しい教育訓練も待ち受けていますが、学生一人ひとりが社会人としての常識を持った地域住民から信頼される立派な消防士として、この消防学校を全員が巣立つ日を楽しみにしています。消防学校では、現代社会のニーズに応えられる教育訓練を目指し、新たに消防活動訓練棟を整備し、ハード・ソフト両面の充実に向け取り組んでいるところであります。どうか、各関係機関の皆様には、今後とも消防学校教育に一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。第10号の発行と致します。

初任総合教育 第55期 『入校式』



満開の桜に迎えられた4月7日（火）初任総合教育第55期の入校式を挙行致しました。県下8消防本部（松江、浜田、出雲、益田、大田、安来、江津、隠岐）で採用された34名の消防士が、不安と期待を胸に新社会人として「消防の世界」に入りました。入校式では、山根校長から「心技体を磨き、切磋琢磨して常に学び続けるプロの消防人になってほしい」と式辞があり、学生を代表して宮田学生（松江消防）が、宣誓書「学生としての責務を深く自覚し、校則を守り、勉学に専念する」を読み上げ、入校中の決意を誓いました。島根県防災部長の岸川様、島根県消防長会会長（松江市消防長）舟木様から、それぞれご祝辞を頂き、式は滞りなく終わりました。



総代、副総代 任命式

4月14日 総代、副総代の任命式を行い、総代に岡崎直也学生（益田消防）、副総代に宮田紘希学生（松江消防）、飛田祥太学生（江津消防）がそれぞれ任命されました。
岡崎 総代：全員の心をひとつにし、いつまでも支え合える第55期生とします。
宮田副総代：総代を支え、34人がそろって卒業できるように最後まで頑張ります。
飛田副総代：総代と学生とのパイプ役になり、全体をまとめていきます。



4月中旬「気をつけ」「整列休め」大きな声が響き、厳しい訓練礼式が本格化しました。



暑くなってきた5月、「防火衣装着よし」「ホース搬送はじめ」いよいよ体力勝負の授業へと。

初任総合教育第55期 学生紹介

『ONE FOR ALL , ALL FOR ONE』

第55期生のスローガンを『ONE FOR ALL , ALL FOR ONE』に決めました。
 厳しい訓練の中、1人が苦しい時は皆で助け合う。そして、第55期生一丸となって立派な消防士を目指します。

【松江市消防本部】

【浜田市消防本部】

【出雲市消防本部】

【益田広域消防本部】



厳しい訓練の中、力を合わせ頑張っていきます。

立派な消防士を目指して、日々の訓練で心と身体を鍛えます。

二人で互いに支え、励まし、競い合い卒業まで精一杯努力します。

まだまだ未熟ですが、4人で団結して頑張ります。

【大田市消防本部】

【安来市消防本部】

【江津邑智消防組合】

【隠岐広域連合消防本部】



互いに刺激し合いながら、切磋琢磨し頑張っていきます。

厳しい訓練に耐え抜き、消防技術の練磨、心身の鍛錬に努めます。

55期生34人と共に技術、体力、精神を鍛え、たくましく成長していきます。

地域の住民のために貢献できるように、消防学校で知識や技術を学んでいきます。

幹部特別教育研修教官課程



5月11日(月)には、昨年につき「幹部特別教育研修教官課程」が始まりました。8消防本部14名は、今後4グループに分かれ、時期はそれぞれ異なりますが、約2週間程度教える側に立った目線での教育技法を習得して頂きます。幹部職員として、常に「問題意識」を持ち、若手職員の人材育成指導リーダー格として消防技術の伝承に寄与していただけるものと確信しているところです。

職員紹介

【総務担当】 副校長 梶谷幹男、企画幹 太田和男、主任 長澤正高
 校長 山根章宏 【教務課】 調整監 宮前善一、教官 塩田一広 (松江消防)、教官 伊藤桂太 (出雲消防)
 教官 渡邊秀幸 (隠岐消防)、教官 大賀伸悟 (益田消防)

よろしくお願ひします

編集後記 (事務局より)

新たな新生を迎え、早や2ヶ月が過ぎようとしています。初任科生も消防学校という「白いキャンパス」に少しずつですが自分なりの消防色を塗り始めました。「兵は勝つを貴び久しきを貴ばず」(孫子)の如く、転じて、目の前に見える小さなゴールを繰り返すことで大きな目標とされるゴールへと一歩一歩近づいて進んでいます。今後、益々厳しい訓練が待っていますが、卒業まで34名「心を一つ」にして最後まで頑張ってもらいたいものです。

島根県消防学校

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町735-157

E-mail : syobogako@pref.shimane.lg.jp

Tel : 0852-22-0166